

# 0歳から18歳までの一貫教育のまち 『おおつち一貫教育推進』かわら版 大槌町は、教育を「つなげる」「ひろげる」まちです。



令和5年6月15日(木) No.11  
文責  
教育委員会学務課 吉田

## ・大槌町特別支援教育支援員研修会

先日6月5日(月)に、大槌型特別支援教育「けやき共育」事業の一つである当研修会が、新沼エリアコーディネーターを講師にお招きして大槌町で初めて開催されました。今回の研修では、町内の支援員6名と吉里吉里保育園、みどり幼稚園の2名の先生方が参加しました。

新沼先生からご指導いただいたこと(一部)

- ・短い時間でいいので、担任と支援員が必ず  
打ち合わせをすること
- ・支援は一人でするように支えること  
(できないところを手伝う→やってみせる→  
やっごらんと促す→声掛けして見守る)
- ・障がいの理解と支援の仕方
- ・子どもの力を伸ばすコツは、よいところ、  
できているところに目を向けること
- ・学校は「チーム」なので、遠慮なくSOS  
を出すこと

### 困ったときは

担任の先生や、副校長先生や 特別支援コーディネーターに相談しましょう

学校は「チーム」です！  
遠慮なく SOSを出しましょう



新沼エリアコーディネーターの講義資料より一部抜粋

支援員、園の先生方の所感より

- ・受容的なかわりや良いところできているところに目を向ける接し方が参考になりました。
- ・様々な障害、障害特性の重なり、それらに応じた具体的な支援の内容などを学ぶことができました。今現在、園で行っている支援の他にも、いろいろやってみようと思います。
- ・障がいの理解と支援について、障がいの特性に応じた支援の認識を深めることができた。また、発達・愛着障がいの難しさについても理解した。
- ・時期的な事を言うと、就労前や、始業前にアドバイス頂きたかったです。  
→来年度は、もっと早い時期に実施するよう検討いたします。

## ・第22回漂流物学会 岩手・大槌/釜石大会について

標記大会が11月18日(土)におしゃっちで開催されます。

この大会では、大槌高校「はま研究会」の生徒が発表します。また、運営についても大槌高校の生徒が携わる予定です。

昨年度の種子島大会では、大学の先生方に交じって高校生として唯一の発表を行っています。

### 2. スケジュール

2023年11月18日(土)

- 09:00 開会式
- 09:10 総会
- 10:00 ポスター発表、一升展示、販売コーナー
- 11:30 昼食(各自)
- 12:30 基調講演
- 13:40 口頭発表
- 15:30 漂着物鑑定会
- 16:00 大会終了
- 19:00 交流会



漂流物学会会報「どんぶらこ」vol.74より一部抜粋